

松友会だより

編集 松友会
新聞編集委員



慕われる人はどこが違うのか
清永 辰生

十月ははじめの寒露から十一月ははじめの立冬までが晩秋です。夜中や明け方に肌寒さを感じるようになると、しらぬまに冬がそこまできているというのに驚き、秋の山は足早に落葉樹の葉が黄色赤と色づき、次第にその色を濃くしてやがて葉を落とす。我が身の衰えにも寂しさを感じています。

営業成績でトップを走り続けるビジネススマンや、成績優秀でスポーツも万能という学生のように、ヒロイン的な存在がいるのです。しかしそうした人がリーダーとしても有能かという点、そうではないケースがよくあります。

高校野球でいえば、「エースで四番がキャプテン」というチームもあります。一方で成績はそれほどパツとしないものの、周囲の人たちから慕われて、リーダーになっている人は意外に多いのではないのでしょうか。

空海は次のように述べています。「心を洗って香とし、体を蒸(つつ)しんで華とす」お香から漂ってくるよい香り、人の心をおだやかにし、花は見る人の気持ちを和ませてくれます。

お墓や仏壇に線香と花を供えるのも、ご先祖様に安らぎや心地よさを提供したいという気持ちのあらわれかもしれません。それが優しさや思いやりでしょう。ぎくしゃくしがちな社会を生きる私たちにとっても、安穩(あんのおん)や和(なごみ)は必要です。

リーダーシップでいえば「優秀」といわれる人は、人並み以上の努力もしているでしょうが「自分が出ることは他人(ひと)も出来るはず」と考えて、厳しさが前面に出る場面がちです。練習や試合にはある程度の厳しさは必要です。そうした状況になかなかついていけない人もいます。一方「実績はそこそこで地味だけれど観察力のある人」は相手の能力を見極めたり、個性を読み取ったりしながら、うまく仲間をまとめます。なかには自分の経験から人の心の痛みがよく分かる人もいます。そうした経験があれば優しさや思いやりにつながることも期待できます。少なくとも無理難題を押しつけるようなことはないでしょう。

プロ野球では「名選手必ずしも名監督ならず」という言葉があります。「強さ」が尊敬を集めることは間違いありませんが、人に慕われる条件は「強」より「優」なのです。

暮らしの中の仏教語
「勸進(かんじん)」

歌舞伎ファンでなくても弁慶の機転で、安宅の関の危機を乗り越える「勸進帳」についてはご存知でしょう。歌舞伎十八番のひとつにもなっています。

もともと勸進とは、仏教の教えを人々に伝え、帰依(きえい)させて善に向かわせることでした。のちにそれが寺社や仏像の建立、あるいは修繕のための費用を募ることをあらわすようになりまし。勸進にたずさわる人を「勸進元」と呼び、「勸進相撲」「勸進芝居」などの言葉もあります。

十月度の主たる行事のご案内

連日の猛暑、コロナが第五類に移行しても全国的に収束どころかまだまだ増加傾向にあるという状況です。皆様これまで以上に健康管理に気をつけて元気に過ごしましょう。

☆月例会 十月十四日(土)
午後一時より開催します。

内容は 川西市内を中心に高齢者施設などでボランティア活動をしてもらえる三味線藤本流「芳の会」会員四名の方々による演奏です。ご期待ください！

☆十一月の月例会は十一月十一日(土)
午後一時より開催します。

内容は川西銭太鼓「幸の会」の皆様による楽しいイベントです。お楽しみに！

☆十月誕生月の皆さんです。
紙面にてお祝い申し上げます。

清一 義康
和泉 富枝
川島 永美
北本 枝子
清永 隆雄
仲谷 斐子
樋口 以上6名
以(敬称略)

【伝言板】

☆再生资源回収

十月十二日(木)宝塚 川西地区
十月二十四日(火)川西地区
皆さん、いつもご協力をいただき有難うございます。
引き続きよろしくお願い致します。

☆九月十八日(月)の敬老の日に関しましては、宝塚市老連より友愛訪問記念品をいただいで役員等でご自宅を訪問してお届け致しました。

※松友会だよりの原稿をお待ちしております。雑感、紀行文、日記、日々の生活、短歌、俳句、川柳、思い出話など何でも結構ですのでお寄せください。
お近くの班長、役員へご連絡いただければ嬉しく思います。

地域の皆様のご協力有難うございます。今後も再生资源の回収にご協力お願い致します。

月別再生资源回収成果

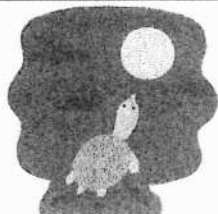
令和5年5~8月分	
新聞紙	4,200 kg
雑誌	1,190 kg
布類	370 kg
段ボール	1,110 kg
合計	6,870 kg
回収奨励金 (@ 円)	20,610 円

ご協力ありがとうございました。

10月 行事予定

(予定表は変更される場合があります)

日	曜	行事	時間
3	火	健康体操	10:00~11:30
7	土	カラオケ	13:00~16:00
10	火	麻雀	13:00~16:00
11	水	まつがおかサロン	13:00~15:00
12	木	再生资源回収(宝塚・川西)	~8:30頃
14	土	月例会	13:00~15:00
17	火	健康体操	10:00~11:30
21	土	編集会議	10:30~11:30
21	土	カラオケ	13:00~16:00
24	火	再生资源回収(川西)	~11:00頃
24	火	麻雀	13:00~16:00
26	木	三味線伴奏	13:30~14:30
28	土	まっぼっくり	10:00~11:30



まつがおか夏祭り・地藏盆

北川 良英

令和元年には盛大に行われた夏祭りですが、その後3年間はコロナ禍で、お祭りなど集団で行う行事はできませんでした。今年にはコロナ感染は5類へ移行され、8月19日に第25回目のまつがおか夏祭りを催すことができました。

実行委員会は両自治会、ふれあいいきいきサロン・松友会を中心に組成立ち上げされましたが、最初は3年間のプランクのために実行委員会・自治会には、お手伝いいただける方は集まってくれぬか、お祭りの道具や資材の状況は大丈夫かなど、不安に思うことがたくさんありました。しかしそれは私だけだったかもしれない。

夏まつりと地藏盆の準備には、設営の徹底的なマニュアルと、これまでに整備された書面と記録、そして経験がありました。なによりまつがおかの夏祭りとは、強い推進力になりたいという皆様の気持ちが、強い推進力となりました。

地藏盆・サマーフェスタ・盆踊り、焼きそばなど調理販売・飲み物等の販売の準備と運営について、今年も準備から当日役割までの推進スケジュールが皆さんと共有化され、多くの方々に参加協力をいただけるように準備がすすめられました。

前日の準備、当日のお祭り、そして翌日の後片付けにも大勢の実行委員と自治会の方々の応援とご協力をいただき、立派なおまつりを開催でき、予想を上回る来場者を迎えることができました。

両自治会と地域の皆さま子供たちにとって「ふるさとまつがおか」のお祭り・地藏盆として、楽しい思い出になったと思います。

今後も地域の継がりと和がひろがるように皆様と一緒に祈念したいと存じます。ご協力ありがとうございました。

親子の道

黒田 千代子

わが子がイライラして口に出した言葉に、「ドキッとさせられました。その言葉は、まさに私自身が職場でよくこぼす言葉だったからです。

子どもと接していると自分の姿を見ているようでハッとすることがあります。子どもというものは親のしつけどおりに育つのではなく、日々の暮らしのなかでの親の姿が子どもに映ると聞かされております。

親が子に尽くせば子は親に孝行するから、自分の親に尽くすことでその姿が子どもに映り、子供は親に孝行するようになるのです。

「必死の思いで育てたのに子どもはわかってくれない」と、なげく前に自分自身をふりかえり、親孝心の道を歩むことが大切なのではないでしょうか。

八月十三日付読売新聞に掲載された投稿文

「夏の甲子園大会 球児守る改革を」
無職 和泉 清 92歳 (兵庫県川西市)

プロ野球・巨人や米大リーグで活躍した松井秀喜さんが夏の高校野球改革を提言した記事を読みました。甲子園大会を前後半の2部制にし、夏休みいっぱいを使って行うというもので、「高校生の体は成長過程だから、守ってあげないといけない」と指摘していた。

私は1日4試合を早朝と夕方から2試合ずつ行い、準決勝と決勝はナイターとするよう提案したい。炎天下の試合を避けることで、選手は思う存分力を発揮できると思う。球場関係者やファンに不便をかけるが、選手の健康を第一に考え、実現してほしい。(註：すでに読売や毎日、試合運営方法の見直しを提起している。)

いただきますとご馳走さま

和泉 清

皆さんは、西洋人家庭から食事に招かれた経験をお持ちでしょうか。その際、並んだご馳走の前に、「いただきます」をどういつて表現しましたか。うーん、一寸むつかしい質問ですね。なかなか名訳が見つかりませんでしょう。

英語では、「レッツイート」、フランス語では「ボナペテイ」、イタリア語では「ボン アペレート」とか言って食べ始めます。それぞれの意味は「さあ、食べましょう」、「料理を召し上がれ」、「良いお食事を」であって、料理や食事をすることに主眼が置かれ、日本語のような「頂戴します」などの自然の恵みに感謝するような意味はどこにもありません。それでは、日本語ではなぜ「いただきます」なのでしょう。

その違いはどうか、自然と神の関係にあるのだと、東北大名菅教授の田中英道先生は解説しています。キリスト教の聖書には、「初めに神は天と地を創造された」とあり、神様が自然を作ったと記載されています。ところが、日本神話では、「天と地が分かれたとき、天御中主神(あめのみなかぬしのかみ)が現れた」と伝えていきます。

即ち、東西世界では、神と自然の誕生順序が逆であって、西洋人は絶対神が先であるのに対し、日本人はまず自然ありきであってその自然にこもる神様を信仰しているのです。キリスト教では、神様は一人だけですが、わが国には八百万(やおよろず)の神というように、海にも山にも無数の神様がいます。御神木(ごしんぼく)と言って木にもしめ縄を巻いて崇拜します。

そのような次第で、私どもは毎回の食事に当たって、単に「さあ、食べましょう」ではなく、天から頂いた食材の魚、肉や野菜に感謝を込めて「いただきます」の「い」の音であります。勿論キリスト教においても、食前食後に食事のお祈りはしますが、なお、「ご馳走様」は万国共通のようで、「おいしかった」であり、「十分堪能した、エンジョイした」でお開きになっているようです。

川柳 (六首)

人生に 迷いはないが 道迷う
アルバムに 遺影用との 付箋あり
お互いに ポケかとポケか
気が付かず

千の風 聞いて買おうか 迷う墓
ゴミ出しの 俺とカラスは 顔馴染み
リード持ち 散歩に出たが 犬忘れ
(作者不明)

編集後記

12時間に及ぶ手術を終えて無事帰宅することができました。熱が37度から39度3分まで一週間続き、紹介された病院にいくと、左腎臓が破裂寸前だと言われて即入院手術となりました。
今元気に復活しました。よろしくお願いたします。くれぐれもご愛ください。